

平成14年10月教育長定例記者会見資料

事 項	内 容	備 考												
<p>楽しく学ぶ学級づくり事業の実施状況について</p>	<p>1 目的 県教育委員会では、公立小・中学生へのきめ細かな指導を行うため、「のびのびいばらきっ子プラン」において、小学校1年生に対して「楽しく学ぶ学級づくり事業」を実施しています。特に、義務教育の初年度である小学校1年生には、基本的な学習態度や生活習慣を着実に身に付けさせることとする重要なため、35人を超える学級が3学級以上ある場合には、1学級増やすための教員を配置する「学級編制の弾力化」を、また、35人を超える学級が1・2学級の場合には、学級ごとに非常勤講師を配置する「多人数学級支援」を行っています。</p> <p>この事業の実施状況を確認し、今後の施策策定の参考とするため、「学級編制の弾力化」及び「多人数学級支援」の成果等についてアンケート調査を実施しました。（全国都道府県教育長協議会の調査による）</p> <p>2 アンケート調査の内容</p> <p>(1) 対象 平成14年度学級編制の弾力化加配校 20校 （小1、36人以上3学級以上） 平成14年度多人数学級支援加配校 74校 （配置人数112人） （小1、36人以上1・2学級TT）</p> <p>(2) 実施期日 平成14年8月13日（火）</p> <p>(3) 調査項目（「学級編制の弾力化」「多人数学級支援」のどちらも同じ設問で実施） ・成果について（14項目から5つ選択） ・成果の確認方法について（7項目から3つ選択） ・課題について（14項目から5つ選択）</p> <p>3 アンケート調査にみる成果等（50%以上の回答のみ）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 45%;">学級編制の弾力化</th> <th style="width: 45%;">多人数学級支援</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">主な成果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・学力を把握し、適切な評価ができた（90.0%） ・落ち着いて取り組むようになった（85.0%） ・生徒指導上の効果が上がった（60.0%） ・学習意欲が高まった（60.0%） ・教師とのコミュニケーションが増えた（50.0%） </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導がしやすくなった（74.3%） ・落ち着いて取り組むようになった（70.3%） ・生徒指導上の効果が上がった（64.9%） ・学習意欲が高まった（63.5%） ・学力を把握し、適切な評価ができた（58.1%） ・教師とのコミュニケーションが増えた（54.1%） </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">成果の確認方法</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の継続的な観察による（95.0%） ・教師の定期的な情報交換による（85.0%） ・達成度テスト等の結果による（55.0%） </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の継続的な観察による（98.6%） ・教師の定期的な情報交換による（89.2%） ・達成度テスト等の結果による（66.2%） </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">課題について</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・教材開発ができなかった（70.0%） ・指導方法の工夫改善ができなかった（55.0%） </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・教材開発ができなかった（83.8%） ・指導方法の工夫改善ができなかった（51.4%） </td> </tr> </tbody> </table>		学級編制の弾力化	多人数学級支援	主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・学力を把握し、適切な評価ができた（90.0%） ・落ち着いて取り組むようになった（85.0%） ・生徒指導上の効果が上がった（60.0%） ・学習意欲が高まった（60.0%） ・教師とのコミュニケーションが増えた（50.0%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導がしやすくなった（74.3%） ・落ち着いて取り組むようになった（70.3%） ・生徒指導上の効果が上がった（64.9%） ・学習意欲が高まった（63.5%） ・学力を把握し、適切な評価ができた（58.1%） ・教師とのコミュニケーションが増えた（54.1%） 	成果の確認方法	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の継続的な観察による（95.0%） ・教師の定期的な情報交換による（85.0%） ・達成度テスト等の結果による（55.0%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の継続的な観察による（98.6%） ・教師の定期的な情報交換による（89.2%） ・達成度テスト等の結果による（66.2%） 	課題について	<ul style="list-style-type: none"> ・教材開発ができなかった（70.0%） ・指導方法の工夫改善ができなかった（55.0%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材開発ができなかった（83.8%） ・指導方法の工夫改善ができなかった（51.4%） 	<p>義務教育課 指導担当 （029-301-5226）</p>
	学級編制の弾力化	多人数学級支援												
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・学力を把握し、適切な評価ができた（90.0%） ・落ち着いて取り組むようになった（85.0%） ・生徒指導上の効果が上がった（60.0%） ・学習意欲が高まった（60.0%） ・教師とのコミュニケーションが増えた（50.0%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導がしやすくなった（74.3%） ・落ち着いて取り組むようになった（70.3%） ・生徒指導上の効果が上がった（64.9%） ・学習意欲が高まった（63.5%） ・学力を把握し、適切な評価ができた（58.1%） ・教師とのコミュニケーションが増えた（54.1%） 												
成果の確認方法	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の継続的な観察による（95.0%） ・教師の定期的な情報交換による（85.0%） ・達成度テスト等の結果による（55.0%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の継続的な観察による（98.6%） ・教師の定期的な情報交換による（89.2%） ・達成度テスト等の結果による（66.2%） 												
課題について	<ul style="list-style-type: none"> ・教材開発ができなかった（70.0%） ・指導方法の工夫改善ができなかった（55.0%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材開発ができなかった（83.8%） ・指導方法の工夫改善ができなかった（51.4%） 												